

交流通信



このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

▶政策推進課 ☎ 2 3 局 3 5 0 7

田原市と姉妹都市・設楽町の交流拠点施設〜つぐ高原ペンション「グリーンメッセージ」〜

秋は紅葉狩りやトレッキング、冬は天体観測や雪遊びが楽しめるグリーンパーク内に建つペンション「グリーンメッセージ」。田原市在住・在勤の方が対象のお得な割引制度を使って宿泊し、季節を感じる旅に出かけてみませんか。

●紅葉狩りに行こう！

グリーンパークでも紅葉を楽しめますが、車で10分以内にある、お勤めの紅葉狩りスポットをご紹介します。



※見ごろ=10月中旬～11月上旬

■茶臼山高原周遊コース

茶臼山はぎたろうと萩太郎山の頂上を約2時間で巡るコース。愛知県の最高峰から眺める景色は最高！

■天狗棚・面ノ木原生林周遊コース

面ノ木ビジターセンターから天狗棚にかけてのコース。原生林の森林浴が満喫できます。

1日頑張って歩いたら、グリーンメッセージで体をゆっくり休めましょう。

●交流スタンプラリーにチャレンジ！

グリーンメッセージにお出かけの際は、「グリーンパーク」もラリースポットになっている「田原市・設楽町交流スタンプラリー」に参加しませんか。

設楽町のラリースポットにあるスタンプを集めて応募すると、抽選ですてきな賞品が当たります。応募用紙は市役所、渥美支所、赤羽根市民センターなどで配布しています。

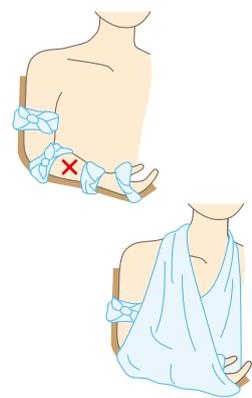


▲面ノ木ビジターセンター
ラリースポットのひとつで、グリーンメッセージから車で10分ほどで到着します

※グリーンメッセージの詳細は、ホームページをご覧ください。

http://www3.rak-rak.ne.jp/~green-message/

☎ (0536) 83局2343



●腕の固定
①副木を上腕から指先まで当て、三角巾やタオルなどで固定し、吊り下げます。

■骨折部位の確認
①どこが痛いか確認します。
②出血の有無を確認します。

●骨折の部位を確認
①どこが痛いか確認します。
②出血の有無を確認します。

こんにちは、かんちゃんです。前回から、ケガなどをして、しりぞでご紹介しています。今回は、「骨折部位の固定」です。一般的に、骨折している部位は出血していたり腫れていたりすることが多く、動くことで痛みを感じます。

かんちゃん

防災まめ知識

53

いざというときの応急手当 ② 骨折部位の固定

忍びよる巨大地震



▲防災対策課 ☎ 23局3548

●新聞紙、傘、ものさし、座布団、段ボールなど

●副木として代用できるもの
④飛び出た骨端こぶたなは無理に戻さない。
③ケガ人に声をかけてから固定する。
②骨折の疑いがある場合は、骨折したのとして手当てを行う。

●ポイント
①痛みを感じる部位を動かさない。
②骨折の疑いがある場合は、骨折したのとして手当てを行う。

●下腿の固定
①脚の内側と外側、裏側に副木を当て、骨折した足を挟むようにして三角巾やタオルなどで図中の番号順に固定します。

